2021 No.580（2月号）

風紋

浜岡砂丘

冬の感染症対策

昨年秋ごろより国内の新型コロナウイルス新規感染者数が急速に増加し、八月の第二波のピークを超えて過去最高となっています。このまま感染者が増加すると医療体制がひっ迫し、社会経済活動にも大きく影響することが考えられます。

このような状況の中で流行後はじめての冬を迎えています。新型コロナウイルスの流行と季節との関係は明らかではありませんが、一般にインフルエンザや風邪は、気温が低下し、空気が乾燥する冬に流行がみられます。また、ＷＨＯは室温の低下は呼吸器系疾患の罹患率上昇と関係しているとしています。

感染対策

基本は、三密（密閉・密集・密接）の回避、手洗いやアルコールによる手指消毒、せきエチケットにより飛沫が飛散しないようにマスクを着用することです。それに加えて、冬特有の感染リスクを下げる工夫をしましょう。

一．部屋の加湿と換気

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下して、感染しやすくなります。部屋の温度と湿度は常時十八℃以上かつ四十％以上にすることが望ましいとされています。気温が低い時に一気に換気をすると気温が十八℃を下回るため、常に窓を少し開けて連続的に外気を取り入れつつ、暖房器具によって十八℃以上かつ四十％以上に維持するなどの工夫が必要です。適度な湿度は五十～六十％です。加湿器などを上手に活用して下さい。

二．環境の対策

空気が乾燥すると飛沫は遠くに飛び、汚染の範囲が広くなり、さらに、気温が低いと感染性が長期間残存します。よって、手指やテーブル、ドアノブ等の消毒など環境の対策は重要です。

三．リモート飲み会

直接会って飲みたいという方もいますが、感染しないためには人との接触機会を減らすことが最も効果的です。リモート飲み会は、遠くの人も参加でき、安い、終電や送迎を気にしなくても良い、飲み過ぎても安心など良いことがたくさんあります。

もし感染してしまったら

もしコロナウイルスに感染または感染が疑われる場合には、次のポイントに注意して生活しましょう。

- 家族と部屋を分ける
- 手で触れる共有部分は消毒する
- マスクをつける
- 洗濯物はマスクと手袋着用で別に洗う
- ゴミは袋を密閉して捨てる
- こまめに手洗いをする
- 換気をする

免疫力を低下させないために必要な経口補水液やゼリー飲料、ビタミン剤などを常備しておくと安心です。日頃から規則正しい生活と栄養バランスの良い食事を心がけ、感染症に負けない体づくりをしましょう。

新年の抱負

常務取締役　山下茂俊

新年あけましておめでとうございます。

令和三年は、どのような年を迎える事ができるのかとても不安です。

今現在、コロナ感染の第三波の襲来で大変な時期に直面しています。不要不急の外出を控え、なるべく人と人との接触を避け、手洗い必須、それにマスクを必ず着用し外出をする。一年前には、考えた事のない状況です。

でも実際にこの状況を真摯に受け止め、コロナと立ち向かい、終息させていかないと明日はありません。オリンピックも開催できるか疑問ですし、日常の生活パターンもだいぶ様変わりしたと思います。

この状況を受け、今年の抱負は『社内からコロナ感染者を出さない』を目標に全員で立ち向かって行きます。

取締役　土木部長　藤原茂伸

新年が明け早くも一カ月が過ぎます。何事もなく新年を迎えられたのは弊社に関係する方々のご理解、ご協力があってこそだと思います。心よりお礼申し上げます。

昨年の二月から今日に至るまで全世界で新型コロナウイルスが猛威を振るっております。四月以降には建設業にも工事数の減少という形で影響が出ることが予想されます。

土木課の抱負としましては、無事故・無災害は当然ながら工事情報の把握に重点を入れていきたいと思います。工事の担当者や、地域住民の方とコミュニケーションを取り、些細な情報でも工事受注に繋げられるよう課員一同努力していきたいと思います。又、昨年新しく仲間となったチン君・タン君とも更に親睦を深めていくとともに、施工管理の知識を習得できるようみんなで協力していきたいと思います。

取締役 建築部長　植田幸男

新年度を迎えてから一ヶ月が過ぎましたが、現状は昨年からのコロナ渦が解消されず、感染へのリスクがある環境の中で仕事…生活が続いています。建設業界においても大きな影響が考えられます。公共工事の中止、工期の延長、打合せや会議の延期・中止、資材の納期遅延、従業員・作業員の不足があげられます。業界では少子高齢化による人材不足は長年にわたって問題となっています。テレワークによる仕事が推奨され利用も広がっています。仕事の効率化・時間の有効利用のために活用されていますが、現地で物を創り出す作業の建設業界においては、すべてを利用することは難しいです。しかし限られた人員の中で効率的に仕事を実施する為には、有効な利用方法を考える必要があります。本年度の建設業における発注状況は、大変厳しくなるかもしれません。社員全員参加の営業活動の充実を図り、協力業者の皆さんと共に、安全作業を第一に優先し、より良い仕事を目指していきます。

総務課長　加藤哲也

令和の年号にも慣れ、三年目にはいりました。毎日毎日、コロナウイルスのニュースに翻弄され、自分達のすぐ近くまで迫ってきています。マスク、消毒、手洗い、うがいが当たり前になっている生活にも慣れてきましたが、終息が見えないこの困難な状況を乗り越えて、以前のような生活に戻れるように祈っています。

さて、総務部としての「新年の抱負」は、第五十五期に掲げた実施目標の目標数値（部・個人）の達成に近づけ、期末には部として、個人としても成長できたと思えるようになっていれば良いと思います。加えて新しい業務も増し、対応していくのも大変ではありますが、滞りのないよう業務を進めていきたいと思います。

個人的には、「健康寿命」を少しでも伸ばすため、健康維持・促進に日々努めたいと思います。

おらくにどうぞ 十

鈴木百代

今年もたくさん年賀状をいただきました。年々、喪中やご高齢による年賀状辞退のご挨拶も増し、寂しい思いも致します。最近は、メールや電話での挨拶も多くなりましたが、私はお年玉つき年賀はがきに手書きをしています。すでに三十年以上も逢っていないけれど毎年、年賀状での交流を続けている人、つい二、三日前に逢っておしゃべりをした人などそれぞれですが、一枚一枚、その顔を思い浮かべ、書くことにしています。

思えば、はがき一枚の価格が五円だった頃から年賀状を書くのは楽しいことでした。何年か後には、もうひとつ楽しみができました。家族全員が受け取ったお年玉つき年賀はがきの中に、当選番号を見つけることです。一枚ずつ五桁の組番号と六桁の数字を見合わせ、終ってもさらに、もう一度点検したものでした。切手シートがもらえる下二桁の当り数字が四、五枚という程度でしたが、私にとって、大切な行事のひとつでした。平成に入って間もない頃でした。子供時代から続いた行事の、賀状チェックを例年のようにしていると、思わず「あっ！」と声を出してしまいました。もう一度、番号数字を見合わせると、何と三等賞ではありませんか。びっくりするのと同時に、何年も同じことを繰り返してきたご褒美のように思えました。切手シートのもらえる下二桁の当り数字の二枚もいっしょに持って郵便局へ行きました。窓口の女性に「お願いします」と三枚を差し出すと、女性は間髪入れず「これは違いますネ」と言って、三等賞当り番号の一枚を返してきました。私は、近くに貼り出された当選番号を今一度見て、再び窓口へ。女性に「当たっていませんか?」と。女性は、あきらかに不機嫌になりましたが、「三等賞ではありませんか?」と私。女性は別の番号を見て、びっくりしていました。下二桁の数字しか見ていなかったようでした。そんなわけで、それ迄、当り・という運には全く縁遠かった私ですが、三等賞の当選により、東北の美味しいお米を頂くことにしました。そして、幸運の年賀状を下さった人をお招きし、そのお米で茶飯釜の茶事をすることにしたのです。茶飯釜茶事は、鎖で釣った釜で飯を炊き、食事の後、釜を洗って湯を沸し、抹茶を喫するというもので、その昔、堺の茶人、銭屋宗徳が、師の宗旦から贈られた釜、たったひとつで生涯、お茶を飲み、ご飯を炊いて楽しんだという究極の侘茶の始まりと言われています。が、茶飯釜の創案が誰であったかは、未だ定かではありません。釜の前後に「飢来飯」「渇来茶」と、それぞれ三文字が鋳出されてあり、飯を炊く時は「飢来飯」を、湯を沸かす時は「渇来茶」を手前にして扱います。お腹が空いたらご飯を炊き、のどが渇いたら湯を沸して、お茶を飲みなさい、ということでしょう。

川端で摘んだ土筆のごまあえや、ホタルいかの芥子酢味噌添等、質素でも季節感のある食材と、何よりも鉄釜、炭火で炊きあがったご飯の美味しさに感激され、とても喜んで下さいました。一枚の年賀状によってもたらされた、豊かなひとときを今でも忘れません。

おいしい〜い♡レシピ

お正月に残ったお餅が冷凍庫にたくさん余っているけど…いつものレシピには飽きてしまったという方も多いのではないでしょうか。そんな時にぜひ、お試しください。

フライパンでおもちピザ

材料
お餅…2〜3個　ケチャップ…大さじ2
玉ねぎ…1／4個　ピーマン…1個
ベーコン…2枚　コーン…適量
とろけるチーズ…適量

作り方
①お餅を薄くスライスして、油をひいたフライパンに敷きつめ、中火にかける。少し焦げ目がついたら、水大さじ二を回し入れる。蓋をして弱火で二〜三分加熱する。
②餅の上にケチャップを塗り、スライスした玉ねぎ、ピーマン、ベーコン、コーンをトッピングする。チーズをのせたら、蓋をして、チーズがとろけたら完成♪
好みでサラダ油少々を回し入れるとまわりがパリッとします。

安全祈願祭

一月五日に安全祈願祭を執り行いました。毎年、協力会社の方々にも参加していただき、一年の工事の安全を祈願していましたが、コロナ禍の影響もあり、職員のみで執り行いました。

今年もゼロ災害を継続させていきましょう。

Stopザ交通事故 in 菊川

令和三年一月一日～十二月三十一日

参加者

増田・落合雅・藤原和・落合智・河原﨑

火災予防について

冬場は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期となります。東京消防庁が調査した住宅火災の原因で多かったのは、たばこ、暖房器具、コンロ、コードだそうです。

下図を参考に今後も寝る前、外出前の火の元の確認を徹底して火災予防に努めましょう。

主な出火原因を防ぐポイント

メールアドレス変更のお知らせ

代　表	info@msd1912.com
土木部	doboku@msd1912.com
建築部	kenchiku@msd1912.com
営業部	eigyo@msd1912.com
総務部	soumu@msd1912.com

※現在使用中のアドレスは３月末で使用できなくなります。

2月安全努力目標

年度安全標語〈気を抜くな 慣れた作業に意外な危険 リスク回避で安全作業〉

作業安全
- 作業床の安全確認
- 体調管理の徹底

交通安全
- かもしれない運転の実施

環境目標
- 終業時間を合わせ、一人残業を減らしましょう

行事記録（12/27～1/26）

12/27～1/4 冬季休暇
1/5 ㈱増田組新年安全祈願
1/6 シーテック安全衛生協議会 新年安全祈願 池宮神社
1/7 袋井建協 新年のつどい・袋井
1/8 経営事項審査・袋井
中電不動産㈱新年安全祈願祭・池宮神社
1/11 成人の日
1/13～1/14 自家警備に係る交通誘導安全講習会 浜松
1/20 中部経済産業局中小企業支援に向けた施策説明会
シーテック安全衛生協議会
1/21 御前崎市商工会理事会
1/22 袋井建協BCP（事業継続計画）研修会 静岡

行事予定（1/27～2/26）

2/5 昭和会新春合同講演会・静岡
2/6 小さな親切運動（中止）

※コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期になる場合有り

発行　増田組
TEL 〇五三七－八六－三二四五
FAX 〇五三七－八六－六六七五
Email info@msd1912.com
URL http://www.masudagumi1912.co.jp